

平成28年7月7日

愛知県知事 大村秀章 様

高棚町内会長 長坂勝継

高棚土地改良協議会会長 江川 攻

株式会社デンソー高棚製作所所長 小笠原健治

高棚町農用地利用改善組合組合長 長坂勝継

高棚町営農組合代表理事 江川裕治

高棚環境向上委員会会長 長坂勝継

高棚小学校PTA会長 石川光世

子ども見守り隊顧問・老人クラブ会長 池田昌三

子ども見守り隊顧問・子ども110番の家 石川順治

安城市議会議員 神谷昌宏

安城市議会議員 石川博雄

## 稗田川堤防の改修要望について

稗田川は、安城市高棚町から、高浜市、碧南市を通り、油ヶ淵、衣浦湾へ流れています。

本町では、一部で下水道が敷設されたものの、各世帯の雨水排水は稗田川に集まります。また、先進農業を支える大規模な農用地からの雨水排水や、産業愛知の一翼を担うデンソー始め優良工場からの雨水排水も、稗田川に集まります。

このように、稗田川は、この地域の発展を支えている河川です。また、幹線道路だけでなく、高棚小学校への通学路が稗田川を通るなど、住民にとって重要かつ身近な河川です。

しかしながら、稗田川は、茨池川合流地点より上流（安城市所管）においてはコンクリート壁で整備されていますが、茨池川合流地点より下流（愛知県所管）においては、下部は石組み、上部は土・草のままが多く見られます。

このため、16年前の東海豪雨では、稗田川の水は堤防を越えて氾濫しました。数年前の大雨でも、堤防を越えて水田地帯を覆うように氾濫し、住宅の基礎まで到達しました。こうした、近年の度重なる豪雨・大雨にもかかわらず、下流の本格改修は行われてきませんでした。

現在、下流では、堤防石組みの崩壊があちこちで見られます。特に、交通量の多い橋の下部の石組み崩壊は、素人が見ても極めて危険です。川床に散乱する石組みは、次の豪雨・大雨の濁流により、さらに堤防を崩壊させていく危険があります。

堤防内では、大量の土砂が川底に堆積しており、川を浅くしております。また、夏場には、ススキ、雑木、雑草等が堤防に大量に繁茂しており、豪雨・大雨では、氾濫の原因となっております。

堤防道路は、周辺住民の生活道路として利用されるほか、朝夕の交通渋滞を避けようとする車の抜け道となっております。このため、道路のひび割れ、土砂の川への流出などにより、堤防道路は低くなり、脆弱となっております。また、ガードレールは川側へ傾斜し、腐食があちこちで見られます。

堤防内の雑草等は、堤防道路のガードレールを越えて伸び、道路交通や周辺の日常生活にも支障が生じています。

別添図面は、住宅地に近い地区での問題箇所です。

こうした稗田川の現状を把握いただき、危険箇所については、まずは緊急防

災対策を早急に実施いただきたい。

その上で、稗田川の全面改修をお願いしたい。特に、住宅地に近い地区については、近年の異常な雨の降り方にも対応できる、上流と同じくコンクリート壁の堅固な本格堤防を建設いただくよう、強く要望いたします。

**【安城市・愛知県への要望事項】**

安城市（A～B） 堤防空洞化補修、ガードレール補修

愛知県（①～⑩） コンクリート堤防の整備、道路・ガードレールの整備、ガードレールの補修、高棚橋の橋脚を広げる整備